

各位

上場会社名 株式会社 技研製作所
 代表者 代表取締役社長 北村 精男
 (コード番号 6289)
 問合せ先責任者 管理本部長 東條 次郎
 (TEL 088-846-2933)

第2四半期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年10月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,300	730	700	380	17.92
今回修正予想(B)	7,316	1,170	1,194	732	34.53
増減額(B-A)	1,016	440	494	352	
増減率(%)	16.1	60.3	70.6	92.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年8月期第2四半期)	4,572	104	179	59	2.78

平成26年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,000	590	340	16.03
今回修正予想(B)	5,614	999	649	30.64
増減額(B-A)	614	409	309	
増減率(%)	12.3	69.5	91.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年8月期第2四半期)	3,973	278	147	6.96

修正の理由

当社グループでは、これまで圧入技術で杭を地盤に深く挿し込み、地球にしっかりと支えられる強靱な構造体を構築する「インプラント構造」に基づく防災・減災技術を早くから提唱し、その普及拡大に努めてきました。こうした取り組みにより、圧入技術の採用が大幅に拡大し、また、昨年11月に発表した新型圧入機「サイレントパイラーF301」の販売が好調に推移した結果、連結、個別ともに前回の発表を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、第2四半期決算発表時に改めてご説明申し上げます。

※ 上記の予想は現時点での入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上